

開講科目名	医学研究のデザイン
時間割コード	41918115
共通科目コード	GME-PH6115L2
開講所属	医学系研究科公共健康医学専攻
曜限	火/Tue 3, 火/Tue 4
開講区分	S 2
単位数	2.0
学年	
他学部履修	可
備考	
主担当教員	松山 裕
教室	医学部教育研究棟 公共健康医学専攻講義室
講義題目	医学研究のデザイン
授業の目標、概要	疫学研究・臨床試験のデザインと実際の研究運営についての講義・演習を行う。 主要雑誌に掲載される論文について、特にデザインについて理解するための基礎知識を習得し、共同作業でプロトコルを策定できる能力並びに研究事務局に参画するために必要とされる能力を磨くことを目指す。
授業のキーワード	疫学研究,研究デザイン,臨床試験 Epidemiologic study, Study design, Clinical trial
授業計画	6/11 研究デザインの分類と特徴：観察研究のデザイン総論（松山） 6/18 研究デザインの分類と特徴：臨床試験のデザイン総論（松山） 6/25 臨床試験のデザインとプロトコル作成：CONSORT による論文チェック（林） 7/02 疫学研究のデザインとプロトコル作成：STROBE による論文チェック（林） 7/09 データマネージメントと品質管理：研究組織と運営（辻井） 7/16 医薬品の承認審査・先進医療の評価の概要と実際（柴田） 7/23 傾向スコアを用いた研究デザイン：傾向スコアの正しい使い方（松山）
授業の方法	・テーマ毎に講義・演習を行う。

成績評価方法	出席（50%）、レポート・演習報告等（50%）で評価する。
教科書	<p>講義毎に異なるので適宜指示する。ただし以下を国際的にも評価の高い一般的な教科書として推薦する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Hulley et al.（著）木原・木原 訳：医学的研究のデザイン、メディカルサイエンスインターナショナル、2009.</li> <li>・ Lang et al.（著）大橋・林 監訳：わかりやすい医学統計の報告-医学論文作成のためのガイドライン- 中山書店、2011.</li> </ul>
参考書	<p>講義毎に異なるので適宜指示する。ただし以下を国際的にも評価の高い一般的な教科書として推薦する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Hulley et al.（著）木原・木原 訳：医学的研究のデザイン、メディカルサイエンスインターナショナル、2009.</li> <li>・ Lang et al.（著）大橋・林 監訳：わかりやすい医学統計の報告-医学論文作成のためのガイドライン- 中山書店、2011.</li> </ul>
履修上の注意	履修希望者は1回目の講義に必ず出席すること。
関連ホームページ	<a href="http://www.epistat.m.u-tokyo.ac.jp/">http://www.epistat.m.u-tokyo.ac.jp/</a>
その他	
メールアドレス	matuyama@epistat.m.u-tokyo.ac.jp
研究室電話番号	23518
授業使用言語	日本語